

奨学金返還免除願 号	
決定番号第	11××
奨学金の貸与を受けた者の氏名	A1
貸与総額 A	1,200,000 円
既返還額計 B	480,000 円
前回までの免除額 C	- 円
未返還額計 A-B-C	720,000 円
返還免除を希望する金額	現在の割賦方法 (○を付与) ①第1回目の免除願額 3, ②, 1 年分 480,000 円 (○を付与) 2 第2回目の免除願額 4, 3, 2, 1 年分 円 (○を付与) 1 年賦 2 半年賦 ③ 月賦 (円) (円) (20,000 円)
申請に係る報告等	第1回目 大学等卒業後2年以内で、長崎県内に3年(貸与期間が2年の者は2年)以上、居住、就労していること。また、現在までに返還の滞納はないこと。 1 卒業年月 R5 年 3 月 2 県内居住の状況等 ①居住地 長崎県〇〇市△△町□□ ②居住開始日 R3 年 3 月 ~ 3 卒業後の就労状況等 ①県内就労の年月計 2 年 7 月 ②県内就労先(就職日と退職日記載) ② ア ◇◇社 イ ウ R5.4.1 ~ 第2回目 (○を付与) 1 現在、県内(注1)に居住・就労 (第1回目以降、転職の場合は上記3に状況を記入) 2 現在、県外に居住・就労 県外等への移動日: R 年 月
上記のとおり奨学金の返還の免除を受けたいので、関係書類を添え申請します。 令和 7 年 10 月 10 日 本人 住所 〒 長崎県〇〇市△△町□□ Tel 090- () 氏名 A1 連帯保証人 住所 〒 長崎県◇◇市□□町△△ Tel 0956- () 氏名 A11 連帯保証人 住所 〒 長崎県□□市〇〇町△△ Tel 0956- () 氏名 A12 印 印 印 公益財団法人 岡田甲子男記念奨学財団 理事長 月足 太維助 様	

【備考】 添付書類: 在職証明書(勤務地及び採用日明記)か自営の場合は確定申告書(写)及び住民票

注1: 長崎県内に本社があり、県外の事業所に勤務も県内とみなす

奨学金返還免除願 号	
決定番号第	11××
奨学金の貸与を受けた者の氏名	A1
貸与総額 A	1,200,000 円
既返還額計 B	480,000 円
前回までの免除額 C	480,000 円
未返還額計 A-B-C	240,000 円
返還免除を希望する金額	現在の割賦方法 (○を付与) 1 年賦 2 半年賦 ③ 月賦 (円) (円) (20,000 円) 1 第1回目の免除願額 3, 2, 1 年分 円 (○を付与) ② 第2回目の免除願額 4, 3, 2, ① 年分 240,000 円 (○を付与)
申請に係る報告等	第1回目 大学等卒業後2年以内で、長崎県内に3年(貸与期間が2年の者は2年)以上、居住、就労していること。また、現在までに返還の滞納はないこと。 1 卒業年月 年 月 2 県内居住の状況等 ① 居住地 ② 居住開始日 年 月 ~ 3 卒業後の就労状況等 ① 県内就労の年月計 4年 7月 ② 県内就労先(就職日と退職日記載) ア ◇◇社 県内 イ □□社 県内 ウ R5.4.1 ~ R9.3.31 R9.4.1 ~ 第2回目 (○を付与) ① 現在、県内(注1)に居住・就労 (第1回目以降、転職の場合は上記3に状況を記入) 2 現在、県外に居住・就労 県外等への移動日: R 年 月

上記のとおり奨学金の返還の免除を受けたいので、関係書類を添え申請します。

令和 9 年 10 月 10 日

本人 住所 〒 〇〇県〇〇市△△町□□
TEL 090- ()
氏名 A1 印

連帯保証人 住所 〒 長崎県◇◇市□□町△△
TEL 0956- ()
氏名 A11 印

連帯保証人 住所 〒 長崎県□□市〇〇町△△
TEL 0956- ()
氏名 A12 印

公益財団法人 岡田甲子男記念奨学財団
理事長 月足 太維助 様

【備考】 添付書類： 在職証明書(勤務地及び採用日明記)か自営の場合は確定申告書(写)及び住民票
注1： 長崎県内に本社があり、県外の事業所に勤務も県内とみなす